

JKJO 関東審判講習会 2014年3月2日(日) 神奈川県大和スポーツセンター

検定員 渡辺正彦 西山 亨 佐野光哉

審判員 52名 選手115名

参加団体 MAC 本部 MAC 埼玉中央 優志館 KWF 極真 少林流黒崎会館 礼心会  
相模原鈴木道場 拳友会本部 拳友会中山 義和流拳法 実戦空手武心塾  
西山道場 正伝流中村道場 少林流阿部会館 カラテスクール

講習会は午前中のみで3面開催でした。最初の5試合は模範試合を1コートで行いました。その後3コートに分かれました。

会場の関係上、審判講習会の3週間前に日程が決まりましたが、それでも多くの審判、選手が集まりました。

ジュニアの交流試合は、実力差、体格差もあり、一本勝ちが多いように見受けられました。関東では久しぶりに上級(全日本代表選手)の参加もありました。

初参加の審判も多く、特に西山道場の審判員が全体の半分近くを占めていました。JKJOネクタイも9割近くが着用していました。全体的に副審の笛の音が小さい。今回お試して副審の「認めず。」時に笛を一緒に吹いたのですが、その笛の度に動きを止めてしまう選手が多い。

審判講習後は、食事会を兼ね「体協加盟」の説明会があり、講習会に参加していなかった武心塾の加藤丈博師範、光誠会の田中誠師範も参加。講習会が早く終わり、普段あまり落ち着いて話が出来なかった先生方との交流の場となり、有意義な時間となりました。

レポート 関東審判員 佐野光哉